

# 運営推進会議録

記録者(職種) 澤田直子 ほっとりあ管理者

開催日 平成 30年 2月20日

開催場所 ほっとりあ小会議室

開催時間 14:30~15:30

開催回数 2 回

	所属(職種)	氏名	所属(職種)	氏名	所属(職種)	氏名
会議出席者	保険者	秋本有子	地域代表	安保 進	利用者家族代表	佐々木田鶴子
	利用者代表	澤田利夫	班長	日景 勉		
	管理者	澤田直子	デイスタッフ	野呂由実子		
検討内容など	<b>1.活動状況報告</b>					
	<b>【10月からの活動状況活動】</b>					
	* 9月26日小坂小学校の生徒が総合学習で福祉について勉強しに来られた。レクリエーションを自分達で考えて来られ一緒に行った。					
	10月 紅葉ドライブ、小坂中学校の合唱と吹奏楽部の演奏コンサート見学にゆーとりあまで外出(生演奏をまじかで聞き、感動の涙)					
	11月 「我が家の味自慢」に出展する作品作成、新米でみそ付けたんぽ作り(自分で割り箸につけ、目の前のホットプレートで焼きおやつ)					
	施設見学&相談会を開催(月~金14時30分~15時30分) 手紙で案内呼びかけ、4家族(夫婦や娘と孫)の訪問があった。					
	21日のみご家族による音楽ボランティア(楽器演奏・歌)があり一緒に参加。館内の見学とコミュニケーションとることができた。					
	12月 お楽しみ会として三日間、スタッフも一緒に鍋を囲みお昼を堪能した。午後からはスタッフによる余興&おやつの時間はでクリスマスの雰囲気楽しんだ。					
	1月 運動会(園児と一緒にやる予定だったが、インフル等感染症拡大防止の為、合同開催は中止とした)					
	“この頃より感染症拡大防止の為、毎朝の交流も控えている” インフル利用者1名のみで、スタッフも七滝保育所も感染者0人。					
2月 節分 豆まき(玉)行い、鬼退治行い厄払い。 3月 ひな祭り 手作りおやつで季節を感じられるように企画している。						
<b>【下半期の運営状況】</b>						
・今年度は七滝ファームの見学や枝つき枝豆を提供していただいた。枝豆もぎ取りは、ここぞというばかりに張りきっていた。						
・毎月スタッフ会議を利用して勉強会を行い、情報の共有、スキルアップを図っている。(送迎時の急変者、緊急対応マニュアル確認)						

検討内容など	感染症対策について。雪道運転、送迎時の注意事項、注意個所のリスト作成。記録についての勉強会など。）
	・施設見学&相談会のご案内に対しては4家族の参加があり、今後も利用者、ご家族の意向、受容性に応じて検討していきたい。
	・情報発信については、社協の「かだる」に3回ほど掲載された。ブログについて、次年度からは月1回は発信できるように検討している。
	・今年度は冬場も利用者大きく減ることなく維持できている。介護の方と総合事業の方半々の登録となっている。
	保険者～総合事業の方が多くなり、介護の方の利用希望があった時に、空きがなく利用できない状態にならないようにしなければならない。
	利用者～雪が解けたら、外を歩きたい。歩かないと足が弱る。他の人も、もっと歩かせねばだめだ。
	班長～万谷地区のお元気クラブや介護予防の活動日に、必要であればレクや認知症についての話など、地域貢献できれば良い。
	デイ～地区独自の集まりに、雪道歩いて行けないという方はいないか？
	地域～冬場は相乗りと言っても、事故起こせばならないと、乗せる方も気を遣う。冬場の送迎があればいいが・・・。
	保険者～荒川地区でも、一人暮らしの見守り活動が行われるようになった。
	【その他】
	・保険者～3年に1回の介護保険改正に伴い、4月からの体制でほっとりあの変わる所はありますか？
・班長～単価などは変わりなし。利用時間は9時～16時10分⇒16時までと変更予定です。	
②今後の取り組みについて(評価及び助言、要望)	
・デイ～総合事業対象の方と、介護の方半々となっている。課題としては、認知症の方や介護度の高い方にはどうしても介助の時間がかかると比較的手のかからない方でも、嚥下機能低下の予防が必要であったり、認知機能や身体機能の維持ができるように働きかけ、支援できるように努めなければならない。	
結論	・ブログにて月1回は情報発信を検討。・次年度も施設見学&相談会についても開催を検討。・地域貢献活動については要望があれば前向きに検討する。・介護度の高い方、軽い方の支援内容について検討。
残された課題	次回は、上記について具体的に進めていることなどについて。 (次回開催時期)平成30年9月予定